

平成21年度「我が国機械産業の新興国・BOP 市場戦略」の調査に係る委託先の公募について

平成21年8月3日
日本機械輸出組合
総務企画グループ

1. 調査目的

本調査は、世界経済の低迷と国際競争力構造変化の中にあつて、今後の世界機械需要を牽引するものと期待される新興国・BOP 市場を調査分析し、いかに市場開拓し、グローバル競争を勝ち抜くか、その企業戦略を提案することを目的としている。

2. 調査項目

(1) 新興国市場は、今後、機械産業にとってどの程度の市場になるか。

%	電気・電子機械			自動車			一般機械		
	現状	5年後	10年後	現状	5年後	10年後	現状	5年後	10年後
北米									
欧州									
日本									
中国									
韓国・台湾									
ASEAN									
インド									
ブラジル									
ロシア									

(2) 新興国市場で成功している企業の戦略

・以下のような新興国市場で成功している内外企業について現地調査を行い、その企業戦略を分析する。

- i. スズキ(インド:乗用車)
- ii. サムスン・LG(インド、ロシア:液晶 TV、携帯電話)
- iii. ノキア(中国、インド:携帯電話)
- iv. ハイアール(中国:冷蔵庫、洗濯機)
- v. トヨタ(タイ:自動車)

vi. フィリップス(ロシア・東欧:液晶 TV)

などの内外企業について、その ①製品アーキテクチャ、②開発・生産・販売戦略、③経営戦略(現地化、人材、マーケティング、ブランド戦略を調査・分析する。

(3)新興国・BOP 市場で勝ち抜く戦略

・新興国・BOP 市場で勝ち抜くための戦略をまとめる。

i. 製品アーキテクチャ

ii. 開発・生産・販売戦略

iii. 経営戦略

①現地化

②人材育成・確保

③マーケティング、ブランド戦略

④利益確保

3. 報告書及び報告、調査資料の提出

(1)報告書 A4×100ページ程度、電子データで提出 提出期限:平成22年2月28日

(2)報告、調査資料 パワーポイント形式に調査内容をまとめ、日本機械輸出組合機械産業国際競争力委員会にて報告する。

4. 審査基準

- ・ 申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・ 提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・ 提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・ 実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

5. 委託契約の条件

- ・ 委託金額 : 上限300万円(消費税含む)
- ・ 契約期間 : 契約締結日から平成22年3月31日まで

6. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- (1)当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- (2)当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- (3)日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

7. 公募期間

平成21年8月3日～8月10日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード(WORD 形式は[こちら](#)、PDF 形式は[こちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HPに掲載されている場合は、同HPのURL)

8. 審査結果

平成21年8月17日(予定) HPで公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 金丸

Eメール:(kanemaru@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上